



SNMP の使用準備

この章では、ONS 15216 EDFA3 で SNMP (簡易ネットワーク管理プロトコル) を使用するための準備作業に関する情報について説明します。内容は次のとおりです。

- [9.1 SNMP および ONS 15216 EDFA3 の概要 \(p.9-1\)](#)
- [9.2 SNMP マネージャ コミュニティ スtring の設定 \(p.9-2\)](#)

9.1 SNMP および ONS 15216 EDFA3 の概要

ONS 15216 EDFA3 は SNMPv1 と SNMPv2c の両方のトラップおよび要求をサポートします。SNMP MIB (管理情報ベース) を使用すると、アラーム、トラップ、およびステータス情報を定義することができます。

SNMP を使用した場合、NMS (Network Management System; ネットワーク管理システム) アプリケーションでは、サポート対象の MIB を使用して管理エージェントを照会できます。機能エンティティにはイーサネット スイッチや、その他のマルチプレクサが含まれます。SNMP 設定を設定または変更する手順については、[第 10 章「SNMP および MIB」](#) を参照してください。

SNMP エージェントは共通 SNMP エージェントの各設定を使用して動作することができます。ここに記載された情報は、SNMP マネージャを設定する場合に役立ちます。

9.2 SNMP マネージャ コミュニティ スtringの設定

SNMP エージェント トラップ マネージャ コミュニティ スtringを使用して、SNMP マネージャ コミュニティ スtringが 10 個設定されます。SNMP は SNMP REQUEST コマンドを受け入れるために、これら 10 個のコミュニティ名の 1 つを使用して、コミュニティ名を調べます。

オペレータが SNMP を開始するには、少なくとも 1 つのコミュニティ名を設定する必要があります。SNMP マネージャ コミュニティ スtringの設定手順は、次のとおりです。

ステップ 1 コマンド シェルから SNMP エージェントに ping を送信します。例 9-1 に例を示します。

例 9-1 SNMP エージェントへの ping 送信

```
C:\ftp> ping 129.9.0.6
Pinging 129.9.0.6 with 32 bytes of data:
Reply from 129.9.0.6:bytes=32 time<10ms TTL=64
C:\ftp>
```

システムが ping コマンドに回答できない場合は、EIA/TIA-232 (RS-232) ポートを介してログインし、TL1 を使用して SNMP エージェントの IP アドレスを設定します。最初のコミュニティ スtringを設定する場合、オペレータは TL1 コマンド ED-TRAPTABLE を使用する必要があります。cerent15216EdfaGenericNotifDestn テーブル コミュニティ スtringを設定するには、TL1 を使用する必要があります。

ステップ 2 ログインするには、TL1 シェルで次のように入力します。

```
ACT-USER::EDFA3_USER:123::*****;
```

既存のコミュニティ スtring名が不明な場合は、TL1 RTRV-TRAPTABLE コマンドを使用して、SNMP トラップ マネージャ コミュニティ スtringを取得することができます (「8.4.42 RTRV-TRAPTABLE」 [p.8-47] を参照)。新しいコミュニティ名を作成する手順については、「8.4.17 ENT-TRAPTABLE」 (p.8-21) を参照してください。

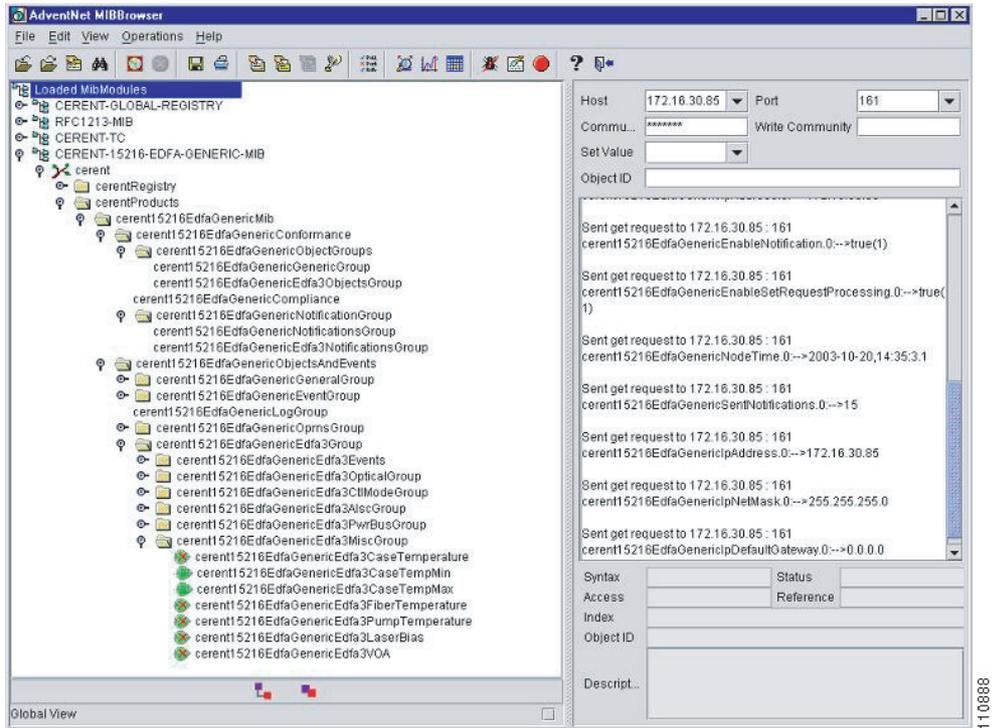
例 9-2 に、パブリック コミュニティの作成例を示します。

例 9-2 パブリック コミュニティの作成

```
ENT-TRAPTABLE::172.16.30.82:123::TRAPCOM=public,TRAPPORT=162;
```

ステップ 3 MIB ブラウザを起動します。SimpleTest などの MIB ブラウザを使用してテストしたり、AdventNet MIB ブラウザなどの別のツールを使用することができます (図 9-1)。

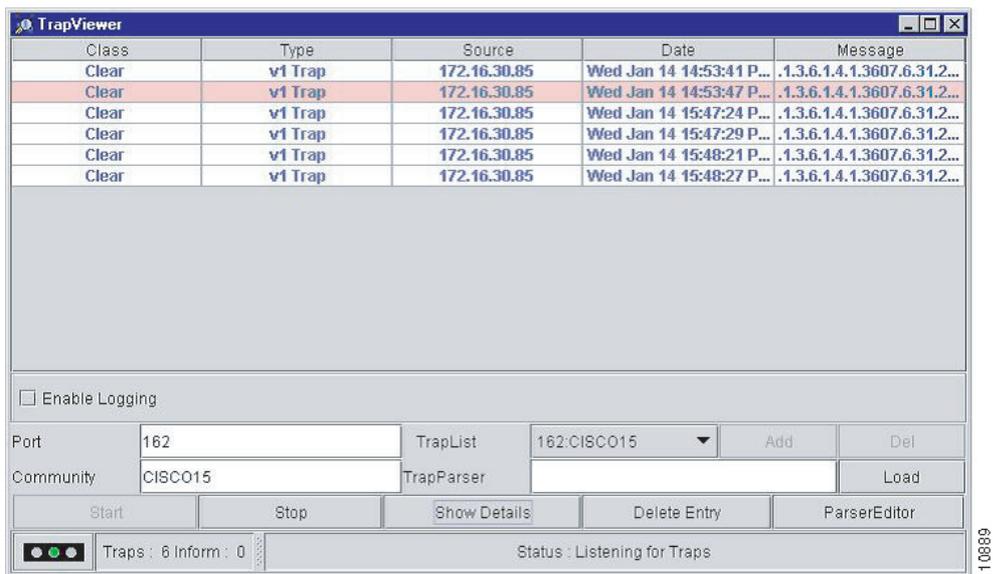
図 9-1 AdventNet MIB ブラウザ



ステップ 4 MIB をブラウズします。

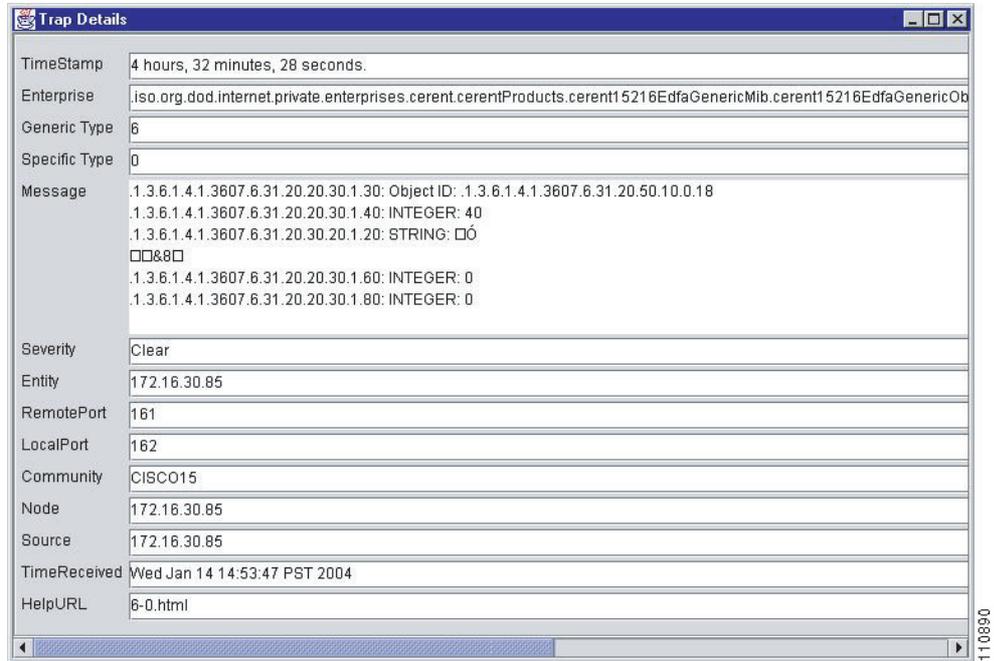
ステップ 5 トラップを表示します (例については、図 9-2 を参照)。

図 9-2 TrapViewer



ステップ 6 トラップを選択し、**View Details** ボタンをクリックして、詳細を表示します（例については、[図 9-3](#)を参照）。

図 9-3 トラップの詳細



110890